

薄型パンタグラフキーボード TK-FCP011 シリーズ ユーザズマニュアル

このたびは、エレコム 薄型パンタグラフキーボード「TK-FCP011」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「TK-FCP011」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて「TK-FCP011」シリーズを「本製品」と表記しています。

各部の名称とはたらき

Fnキーを押しながら、アイコンが記載されている[F1]～[F11]キーを押すことで、Windows® 全体のボリュームを調整したり、メディアプレーヤーなどの操作や電卓を起動することができます。

ファンクションキー

- 🔊 ボリューム ⊕**
Windows® 全体のボリュームを上げます。
- 🔊 ボリューム ⊖**
Windows® 全体のボリュームを下げます。
- 🔇 ミュート**
Windows® 全体の音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。
- 🔁 再生 / 一時停止**
音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。*1

- ⏸ 停止**
音楽などのメディアを停止します。*1
- ⏮ 前のトラックへ**
音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*1
- ⏭ 次のトラックへ**
音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*1

*1 メディアプレーヤーなどがアクティブなとき

- 🎵 メディアプレーヤー**
メディアプレーヤーを起動します。
- 💻 マイコンピュータ**
「マイコンピュータ」画面 (Windows Vista® をお使いの場合は「コンピュータ」画面、Windows® 7 をお使いの場合は「コンピューター」画面) を表示します。

- 🖨 電卓**
電卓を起動します。
- 🔌 スリープ**
パソコンをスリープ状態へ移行、またはスリープ状態から復帰します。
スリープボタンを押したときの動作は、Windows® から設定が変更できます。詳しくは、裏面の「スリープキーについて」を参照してください。

NumLock、CapsLock、ScrollLockの各機能がONになるとそれぞれのランプが点灯します。

お客様の環境により上記の動作と異なる場合がございます。



パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体(コード長さ 1.5m)..... 1 個
- ユーザズマニュアル(このマニュアルです)..... 1 部

安全にお使いいただくために

■ 絵表示の意味

- ⚠ 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- ⚠ 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 🚫 「してはいけないこと」を示します。
- ❗ 「しなければならないこと」を示します。
- ⚠ 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 📖 「お読みいただきたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 🧠 「知っていることと便利なこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- ⚠ 警告**
 - ❗ 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 🚫 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 🚫 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。

- ⚠ 警告**
 - 🚫 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
 - 🚫 コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

- ⚠ 注意**
 - 🚫 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ほこりの多いところ
 - ❗ 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- ❗ 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- ❗ シナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

Fnキー (ファンクションキー)

Fnキーを押しながら、[F1]～[F11]キーを押すと、[F1]～[F11]キーがマルチメディアキーとして機能します。

本製品を使用する

Step1 USBポートを確認する

お使いのパソコンのUSBポートを確認してください。



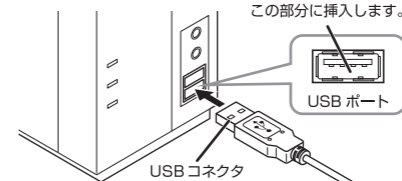
- ❗ USBポートはどのポートでも使用できます。
- ❗ USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 キーボードを取り付ける

1 パソコンを起動します。

- Windows® の起動時にログインするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログインしてください。
- Windows® が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに差し込みます。



❗ USBコネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

3 Windows® 標準ドライバが自動的にインストールされます。

■ キーボードを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。Windows® が起動した状態でもキーボードを取り外すことができます。

- ❗ Windows® の起動中に何度も抜き差しをくり返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、Windows® を再起動してください。

スリープキーについて

スリープキーを使うと、Windows® の設定に応じて、Windows® をシャットダウンしたりスリープモードへ移行 / 復帰します。(ACPI 機能の Sleep/Wake に対応します)

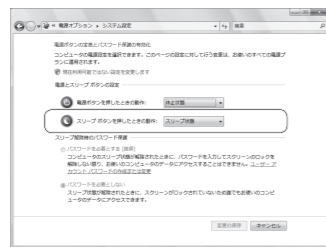
 スリープキーは、お客様の環境により動作しない場合があります。

■スリープキーの設定変更方法

スリープキーを押したときの動作を変更できます。たとえばボタンを押しても何もしないように設定したり、スリープキーを押したときだけスリープ状態になるようにも設定できます。

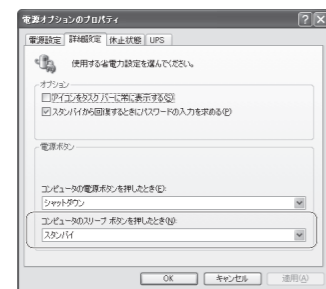
・Windows Vista®, Windows® 7 をお使いの場合
本製品を接続した状態で、[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [電源ボタンの動作の変更] をクリックします。

「電源とスリープボタンの設定」から、本製品のスリープキーを押したときの動作を変更できます。



・Windows® XP をお使いの場合
本製品を接続した状態で、[スタート] - [コントロールパネル] - [パフォーマンスとメンテナンス] - [電源オプション] をクリックします。

「電源オプションのプロパティ」画面の「詳細設定」タブをクリックし、「電源ボタン」から、本製品のスリープキーを押したときの動作を変更できます。



トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■キーを押しても文字が入力できない、動作が不安定

➔キーボードを USB ポートに取り付けたとき、Windows 標準ドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「不明なデバイス」の削除方法を参照し、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 キーボードを取り付ける」(表面)からやり直してください。

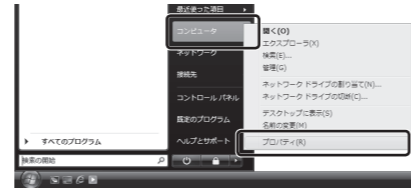
「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準ドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 キーボードを取り付ける」(表面)からやり直してください。

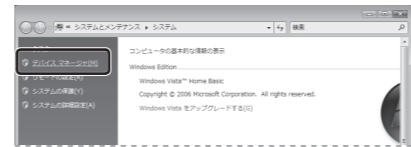
- ① 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。本製品を一度パソコンから取り外して、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- ② 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

本製品をパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。

- 1 デバイスマネージャを表示します。
 - Windows Vista®, Windows® 7 の場合
 1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ] (Windows® 7 では [コンピュータ]) を右クリックします。
 2. [プロパティ] をクリックします。



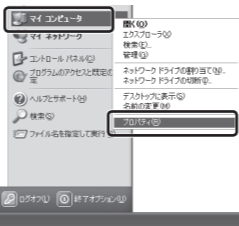
3. 「デバイス マネージャ」(Windows® 7 では [デバイス マネージャー]) をクリックします。



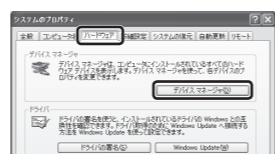
4. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「続行」をクリックします。



- Windows® XP の場合
 1. [スタート] ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ] を右クリックします。
 2. [プロパティ] をクリックします。

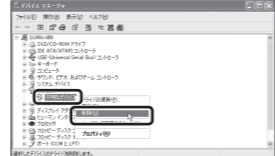


3. [ハードウェア] タブをクリックします。



4. 「デバイス マネージャ」をクリックします。

- 2 「デバイス マネージャ」画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除] をクリックします。



- 3 をクリックします。

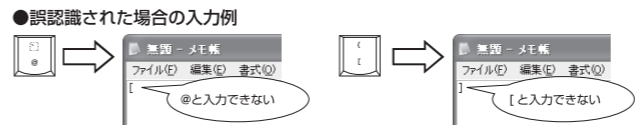
- 4 本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートから取り外し、パソコンを再起動します。



- 5 「Step2 キーボードを取り付ける」(表面)からやり直します。

キートップと違う文字が入力される

日本語キー配列のフルキーボードやテンキーボードを Windows Vista® や Windows® XP でお使いの場合、キーボードまたはテンキーボードをパソコンに接続して再起動すると、お使いになる環境によってはキーボードから正しく文字を入力できなくなることがあります。これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101→106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので以下の手順をご利用ください。

- 1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。
ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>
トップページの [サポート情報] から入ることができます。
● [ダウンロード] ページにある一覧から [フルキーボード] または [テンキーボード] を選択し、ご購入いただいた製品の型番をお選びください。
● Windows Vista® と、他の OS でユーティリティが異なります。
● ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101→106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。
- 2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。
- 3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	薄型パンタグラフキーボード
製品型番	TK-FCP011 シリーズ
対応機種	USB ポートを装備した PC/AT 互換機
対応 OS	Windows 7, Windows Vista (SP1~SP2), XP (SP2~SP3)
対応インターフェイス	USB 1.1
キー配列	日本語 103 キー配列
キーピッチ	19.0 mm
キーストローク	2.5 mm
ケーブル長	1.5 m
本体寸法	W388.4 × D128.4 × H18.1 mm
動作温度 / 湿度	5℃ ~ 40℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 60℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012
[受付時間]
9:00 ~ 19:00
年中無休

保証規定

- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 修理
3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへご送付ください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
- 免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

- 有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

薄型パンタグラフキーボード
TK-FCP011 シリーズ
ユーザーズマニュアル
2009年7月30日 第1版
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows 7, Windows Vista は、Microsoft の企業グループの商標です。
- ・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。